

1 商業

施策の基本的考え方

- 商店街が実施する魅力・賑わいを創出する事業や商業基盤施設の整備を行い、活性化を図ります。
- 中心商店街の活性化を図るため、中心市街地活性化基本計画の事業の実施や市街地再開発事業の促進などを行います。
- 経営の近代化を図るため、融資制度の充実、共同事業の促進、診断・指導事業の充実や経営者意識の高揚を図ります。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
商業 01	01 商業基盤の向上	01 商業推進事業
		02 中心市街地商業等活性化事業（再掲）
	02 中心商業地の活性化	01 中心市街地商業等活性化事業
		02 商業推進事業（再掲）
	03 経営の近代化	01 融資対策事業

*のついた用語は用語解説をご参照ください。

01 商業基盤の向上

■商業推進事業 【事業No.04010101】	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダイヤルイン	237-5693
			商工振興係		

事業概要

- 甲府市内の商店街の活性化、魅力、賑わいの創出を目指す。

現況と課題

- 多様化する消費者ニーズや急速に進む少子・高齢化などに対応するなかで、店構えや品揃えなどを考え地元の商店街への集客を図ることが必要となってくる。

今後の事業展開

- 今後も、「やる気や元気がある商店街」に対しては、引き続き集中的な支援を行っていくとともに、商店街の魅力の向上や賑わいの創出のための事業を支援していく。また、市民ニーズの把握のため平成 20 年度に地域消費動向調査を実施したので、その結果を商業事業者へ情報提供するほか、あわせて、市のホームページなどを通じて公表する。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
市内歩行量(3日間) (人)	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	182,231	155,991	188,010	188,010	188,010	564,030
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	7,595		5,149	4,237	4,237	13,623

■中心市街地商業等活性化事業 【事業No.04010102←No.04010201】再掲	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダイヤルイン	237-5693
			商工振興係		

02 中心商業地の活性化

■中心市街地商業等活性化事業 【事業No.04010201】	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダイヤルイン	237-5693
			商工振興係		

事業概要

- 空き店舗対策事業や一店逸品創出支援事業などを実施することにより、中心市街地商業等の活性化、魅力の向上、賑わいの創出を目指す。

現況と課題

- 中心市街地活性化のための事業を実施しているが、その実現のためには、個店及び商店街の「やる気」、「元気」も必要となってくる。

今後の事業展開

- 平成 20 年 11 月に、国から「中心市街地活性化基本計画」の認定を受け、今後は、それに位置づけられた事業を実施することにより中心市街地の活性化を図るよう努めていく。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
甲府銀座ビル周辺 6 地点の 歩行量(人)	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	57,110	49,395	58,900	58,900	58,900	176,700
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	53,332		29,245	29,145	41,145	99,535

■商業推進事業 【事業No.04010202←No.04010101】再掲	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダイヤルイン	237-5693
			商工振興係		

03 経営の近代化

■融資対策事業 【事業No.04010301】	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダイヤル	237-5694
			金融係		

事業概要

- 中小企業の経営及び構造の改善並びに経営基盤の強化を促進するため、中小企業者に対し、預託金・寄託金を原資に指定金融機関を通じ、必要な事業資金の融資を行い、本市商工業の健全な発展に資することを目的とする。

現況と課題

- 景気の悪化により、中小企業者を取り巻く環境は厳しさを増しているため、さらなる支援が必要となる。

今後の事業展開

- 緊急不況対策として、借入金を一括返済し、月々の返済額を軽減する措置として借換融資制度と信用保証協会の100%保証の責任共有制度*の対象外となるセーフティネット保証*を付した資金などの利用を推奨していく。

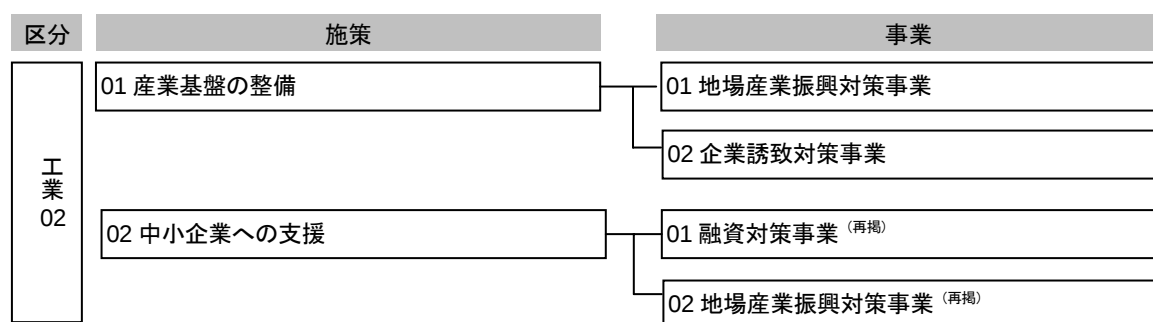
成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H21～23)
倒産件数比率(%) (融資件数に対する)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	5.88	10.86	10.00	10.00	10.00	10.00
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	453,250		565,636	665,636	665,636	

2 工業

施策の基本的考え方

- 中小企業振興策として経営革新や人材育成に対する支援をするとともに、産業の活性化を図るため、既存工業団地の生産環境の維持増進及び企業誘致を図るため、新たな工業団地の建設など企業立地に向けた環境整備に努めます。
- 新規分野への進出、高度化、企業連携や異業種交流などを支援し新たな産業の創出を図るための環境整備に努めます。

施策・事業の体系



01 産業基盤の整備

■地場産業振興対策事業 【事業No.04020101】	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダイヤルイン	237-5693
			商工振興係		

事業概要

- 地域産業の発展の担い手である地場産業・伝統産業に対し、産地基盤の確立と販路拡大、並びに業界の振興及び育成事業に対して支援を行う。

現況と課題

- 本市の中小企業は、個人経営・生業型企業が多いため、市内地場産業の強化や人材育成のための支援が必要である。

今後の事業展開

- 各業界組合等が活性化するためには、市場・販路拡大等事業が必要なため、既存事業の見直しを行うなかで、新規事業に取り組む組合等へ支援を行う。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
地場・伝統産業、市場・販路 拡大事業実施回数(回)	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	11	12	12	12	12	36
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	23,692		36,492	19,364	19,364	75,220

■企業誘致対策事業 【事業No.04020102】	担当部課係名	産業部	企業誘致担当課	ダイヤルイン	237-5695

事業概要

- 市内経済の活性化や雇用の拡大を図るため、企業立地促進に向けた新たな事業として、農業センター試験展示圃場用地の一部を工業団地として活用する事業を始め、企業用地の情報提供、総合窓口の設置等を行う。

現況と課題

- 農業センター試験展示圃場用地の一部の工業団地化に向けて、現在、土地利用調整中であり、工業団地造成が可能となるよう働きかけを行っている。

今後の事業展開

- 工業団地の情報提供及び総合窓口機能については、その充実を図り、積極的な企業誘致を行う。
- 農業センター試験展示圃場用地の一部の工業団地化については、現地測量・設計を実施し、農地転用許可及び開発確認の申請を行い必要な許認可を得る。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H21～23)
事業執行率 (%)	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	—	—	20	40	70	70
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	—		17,224	100,800	170,800	288,824

02 中小企業への支援

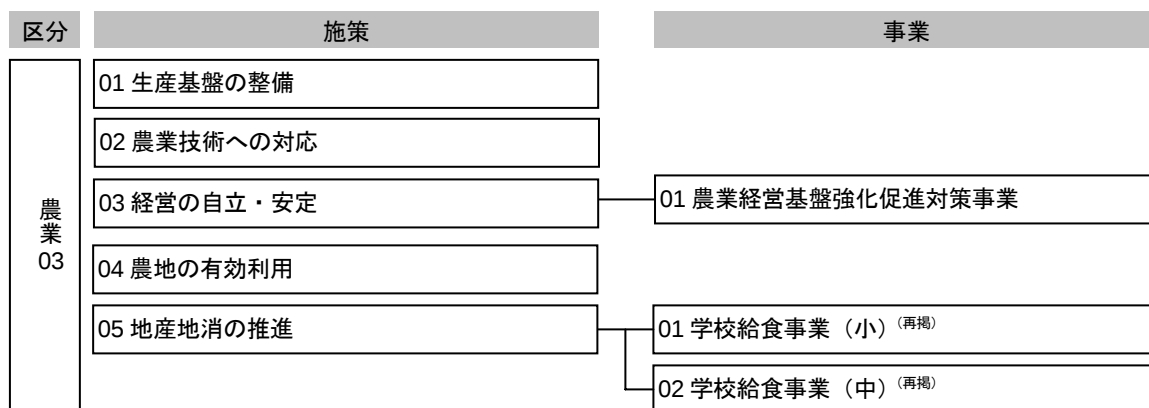
■融資対策事業 【事業No.04020201←No.04010301】再掲	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダイヤルイン	237-5694
			金融係		
■地場産業振興対策事業 【事業No.04020202←No.04020101】再掲	担当部課係名	産業部	商工振興課	ダイヤルイン	237-5693
			商工振興係		

3 農業

施策の基本的考え方

- 優良農地*の確保・保全を図るため、生産環境基盤の整備を行います。
- 技術の実証展示と普及指導、優良種苗の開発促進、甲府ブランドの確立に努めるとともに、試験展示園場の利活用を行います。
- 農家の自立と経営の安定を図るため、農業経営改善を支援し、改善施設近代化の促進や生産販売対策の拡充、他産業との連携を図ります。
- 農地銀行*の活用促進、遊休農地*対策の推進、中山間地域直接支払い制度*の推進を行いながら、農地の有効利用を図ります。
- 地産地消*の促進を図ります。

施策・事業の体系



03 経営の自立・安定

■農業経営基盤強化促進対策事業 【事業No.04030301】	担当部課係名	産業部	農林振興課	ダイヤルイン	242-2661
			農業振興係		

事業概要

- 農業者及び関係団体をソフト・ハード両面で支援することにより、効率的で安定的な魅力のある農業経営を目指す農業者を確保・育成するとともに、これらが甲府市農業の相当部分を担うような農業構造の構築を目指す。

現況と課題

- 認定農業者数は、目標を達成したが、農業を取り巻く厳しい環境下において、個々の経営改善が計画どおりに進んでいない農業者が多い。
国、県の施策が認定農業者に集中する中で、未認定農業者を認定農業者に誘導する為、関係機関と連携し候補者の明確化を図る必要がある。

今後の事業展開

- 農業者の実質的な経営改善が図られるような施策の展開を図る。
- 今後育成すべき（認定農業者に誘導すべき）担い手の明確化。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H21～23)
各年度の認定農業者目標数値への達成率（H20年度は245人）（%）	平成 19 年度 103.4	平成 20 年度 100	平成 21 年度 100	平成 22 年度 100	平成 23 年度 100	100
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	5,623		5,573	5,513	5,513	
						16,599

05 地産地消の推進

■学校給食事業（小学校） 【事業No.04030501←No.02010401】再掲	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤルイン	223-7322
			保健給食係		

■学校給食事業（中学校） 【事業No.04030502←No.02010402】再掲	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤルイン	223-7322
			保健給食係		

4 林業

施策の基本的考え方

- 適正な森林施業の実施により、健全な森林資源の維持増進を図るため、治山事業の推進、林道の整備促進を行うとともに、「甲府市森林整備計画*」を基本に推進します。
- 林業経営の安定と、林業従事者の安定性を促進させるため、林業構造改善を推進し、林業の担い手の確保に努めます。
- 公益森林（水源かん養林）の整備促進を図り、水資源の安定確保のため、手入れの行き届かない民有林について、公有林化の推進を行うとともに、緑のボランティア*の活動促進を図ります。
- 森林整備地域活動支援交付金を活用して、森林とふれあう環境の整備を行うとともに、民有林の適時適切な森林施業の推進を図ります。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
林業 04	01 林業基盤の整備	01 奥仙丈林道開設事業
	02 林業経営の振興	01 森づくり推進事業（再掲）
	03 森林の保全	01 森づくり推進事業
	04 森林文化の創造	01 森づくり推進事業（再掲）

01 林業基盤の整備

■奥仙丈林道開設事業 【事業No.04040101】	担当部課係名	産業部	農林振興課	ダイヤルイン	242-2663
			森林土木係		

事業概要

- わが国経済、社会の発展に伴い国民の余暇ニーズも多様化し、年間を通じてレクリエーション利用のため森林への入込み者が増加していること、近年、山間部への住宅地の建設の進行により森林と住宅地が近接する地域が増加していること等から、林野火災の発生の危険度が増大している。以上の背景から森林地域においても、これに対応する施設の整備が必要となっている。このようなことから、林道の有する防火機能、消火活動に果たす役割を高度に発揮するため、防火林道の整備を図り、もって、林野火災の防止に資することをその主な目的とする。

現況と課題

- 平成 21 年度完成に向け事業を推進していく。

今後の事業展開

- 平成 21 年度完成予定である。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H21～23)
開設率 (%)	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	86.4	97.8	100.0	—	—	100.0
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	40,016		20,143	—	—	20,143

02 林業経営の振興

■ 森づくり推進事業 【事業No.04040201←No.04040301】再掲	担当部課係名	産業部	農林振興課	ダイヤルイン	242-2663
			森林保全係		

03 森林の保全

■ 森づくり推進事業 【事業No.04040301】	担当部課係名	産業部	農林振興課	ダイヤルイン	242-2663
			森林保全係		

事業概要

- 本市の民有林は、8300ha でその大部分が荒川流域に位置し、国土保全、水源かん養などに重要な役割をはたしている。しかし、最近の森林林業を巡る厳しい諸情勢下で、手入れされず荒廃が進んでいる人工林について、森林の適正な管理を推進する。また、甲府市有林は全域水源かん養保安林*であることから適切に管理するため、造林・保育事業を重点的に実施し、公益機能の高度発揮が期待できる森林に導く。さらに、荒川上流域の森林整備を図る目的に、市民に森林づくりの体験を通じて森林の果たす役割や重要性を学んでもらう。

現況と課題

- 民有林について、国・県・市がそれぞれ関わる森林計画制度の下で、重視すべき機能に応じた森林整備について、森林所有者等が適切かつ計画的に進めていくことが重要である。

今後の事業展開

- 民有林においては、実施計画の着実かつ迅速な推進を図る。
また、甲府市有林については、森林施業計画に基づき効率かつ、効果的な森林整備の推進を図る。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
造林・保育面積 (ha)	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	32.35	23	35	35	35	105
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	19,378		15,942	15,942	15,942	47,826

04 森林文化の創造

■ 森づくり推進事業 【事業No.04040401←No.04040301】再掲	担当部課係名	産業部	農林振興課	ダイヤルイン	242-2663
			森林保全係		

5 観光

施策の基本的考え方

- 観光客はもとより、ビジネスやコンベンション*を目的に来甲する人々が、短時間でも本市の魅力を感じることができ、次の機会にはリピーター*として訪れてもらえるような施策の展開を図ります。
- 多様な観光客を誘致するため、本市の豊かな地域資源を積極的に活用しながら、来甲者や観光客のニーズを的確に捉えた施策の展開を図ります。
- 本市の交通の利便性や立地条件を最大限活用しながら、国内外観光客の受け入れ体制の整備を図ります。また、観光客と市民との交流の主体となる担い手の育成に努めます。
- 本市の魅力を県内外に広く発信し、多くの人々に本市を訪れてもらうため、多種・多様・多面的な誘客宣伝活動の展開を効果的に行います。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
観光 05	01 都市型観光の推進	01 観光開発事業
	02 資源を活かした観光まちづくり	01 まつり推進事業
	03 受入体制の整備	01 観光開発事業（再掲）
	04 情報発信の強化	01 観光開発事業（再掲）

*のついた用語は用語解説をご参照ください。

01 都市型観光の推進

■観光開発事業 【事業No.04050101】	担当部課係名	産業部	観光開発課	ダイヤル	237-5702
			観光開発係		

事業概要

- 「甲府市観光振興基本計画」の策定により、「活力ある魅力的なまち」の実現に向けて、効果的な観光振興施策を推進していく。

現況と課題

- 観光産業は、裾野の広い多様な業種に関連しており、経済波及効果が非常に高いものであるが、すぐには効果が現れにくいものであると考えられる。今後は市町村の枠を越えた広域連携による観光PRを積極的に行うとともに、広域的な観光情報を発信することにより、滞在型観光客の増加を目指すことが急務である。

今後の事業展開

- 本年4月から6月に行われる県、市町村・民間の協働による「花と名水 美し色の山梨」キャンペーン、4月からの善光寺御開帳など、観光客の増大が見込まれる中、来甲する観光客の心を魅了し、リピーターとなってもらえるよう、ハード・ソフト両面を整備・推進していくとともに、観光客のニーズを捉え、活力と魅力ある滞在型観光地づくりを目指していく。
- タイムリーな観光情報を発信するため観光プロモーションDVD4ヶ国語版(英語、ハングル語、中国簡・繁体語)を作成し、また、今まで以上に観光PR活動を積極的に行うことにより、本市の豊かな地域資源を国内外へ紹介する。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
年間観光客入込延べ人数 (千人)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	15,209	11,454	12,000	12,000	12,000	36,000
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	10,528		9,404	8,668	10,668	28,740

02 資源を活かした観光まちづくり

■まつり推進事業 【事業No.04050201】	担当部課係名	産業部	観光開発課	ダイヤルイン	237-5702
			観光開発係		

事業概要

- 「信玄公祭り」や「甲府大好きまつり」を通じ市民のふるさと意識を醸成し、参加者の自発的意識のもと、市民連帯感の高揚を図るとともに、県内外の観光客に親しまれるまつりとして実施し、人口交流の増加を図る。

現況と課題

- 信玄公祭りについては、訪れた観光客が市内へ宿泊、滞在してもらえるような方策を検討することが必要である。また、甲府大好きまつりについては、平成19年度まで100%市からの補助金で運営していたが、平成20年度より協賛金を募集し、官民協働ではあるが、あくまでも民間（市民）が実施主体となりまつりを運営していく方向を目指していく。

今後の事業展開

- 「信玄公祭り」については、県、市をはじめとする関係団体が一体となり祭りに参画し、賑わいと動きと華のある「日本一の武者祭り」となるとともに、観光客にとって魅力のある祭りとなるよう取り組んでいく。「甲府大好きまつり」については、より魅力的で感動を与え、また賑わいのある「市民祭り」となるよう、これまでの成果を活かしつつ、各分野の専門的アドバイザーを加えた検討委員会を設置し、祭りの内容の見直し等に取り組んでいく。また、民間（市民）が主体となり積極的に祭りに参画し、行政は側面的支援に役割がシフトできるような事業展開を図っていく。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値合計 (H21～23)
信玄公祭りの人出 (人)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	141,625	111,753	130,000	130,000	130,000	390,000
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	23,150		22,300	19,500	19,500	61,300

03 受入体制の整備

■観光開発事業 【事業No.04050301←No.04050101】再掲	担当部課係名	産業部	観光開発課	ダイヤルイン	237-5702
			観光開発係		

04 情報発信の強化

■観光開発事業 【事業No.04050401←No.04050101】再掲	担当部課係名	産業部	観光開発課	ダイヤルイン	237-5702
			観光開発係		

6 生鮮食料品流通機構

施策の基本的考え方

- 市場を取り巻く様々な環境の変化に対応するため機能強化に努めるとともに、市場運営に関しては、民間活力の導入を視野に入れ、生産・消費者両サイドの期待に応えられる安全・安心な流通システムへの転換が図れるよう、効率的で経済的な運営方法の構築を図ります。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
生 鮮 食 料 品 流 通 機 構 06	01 市場運営の健全化	

7 山間地域

施策の基本的考え方

- 環境保全と開発の調和を基本とした森林の利活用を行いながら、農林業と観光産業の共存できる地域づくりに努めます。
- 山間地域の活用を図りながら、山村の振興に努めます。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
山間地域 07	01 自然環境の保全・活用	
	02 山間地域の活用	

8 勤労者

施策の基本的考え方

- 「労働問題懇話会」、「勤労女性問題懇話会」の提言を参考として勤労者福祉の向上に努めるとともに、中小企業の福利厚生事業を実施する（財）甲府市勤労者福祉サービスセンターの支援を行います。
- 勤労者の生活の安定のため、生活資金や住宅資金の貸付を行うとともに、拠点施設の充実や保養施設の利用促進を図ります。
- 山梨労働局、甲府職業安定所、甲府商工会議所などの関係機関との連携を図りながら、若年層を対象とする就業支援を行います。また、退職後の高齢者の社会的活用と生きがい対策として、（社）甲府市シルバー人材センターの支援を行います。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
勤 労 者 08	01 勤労者福祉	01 勤労者福祉サービスセンター推進事業
	02 勤労者の生活支援	01 勤労者融資対策事業
	03 雇用対策の推進	01 雇用促進対策事業

01 勤労者福祉

■勤労者福祉サービスセンター推進事業 【事業No.04080101】	担当部課係名	産業部	労政課	ダイヤル	237-5736
			労政係		

事業概要

- (財)甲府市勤労者福祉サービスセンターの活動を支援することにより、中小企業に勤務する勤労者及び事業主の在職中の総合的な勤労者福祉の増進を目的とする。

現況と課題

- 国庫補助金が平成 22 年度までしか存続しないことから、自立的運営ができる財政基盤の確立、組織体制作りが急務である。

今後の事業展開

- サービスセンターは、経営改善方針（平成 20～24 年度）を策定するとともに、経営改善計画を作成し、それに伴った取組みを行う。又、同時に、運営委員会で会員拡大策、事業の見直しを検討する。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H21～23)
会員数の推移 (人)	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	3,115	3,500	3,700	4,000	4,500	4,500
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	13,330		17,801	17,801	11,665	47,267

02 勤労者の生活支援

■勤労者融資対策事業 【事業No.04080201】	担当部課係名	産業部	労政課	ダイヤル	237-5736
			労政係		

事業概要

- 勤労者に住宅の新築、増改築及び購入に必要な資金や、医療、教育、その他資金の融資を行うことにより、勤労者の福祉の向上と生活の安定並びに、住環境の整備と定着人口の確保を図る。平成 17 年度から、勤労者住宅資金融資事業と勤労者生活安定資金融資事業とを統合した。また、雇用情勢悪化に伴い、離職者も融資を受けられるようにするとともに、負担の軽減策として、これらの方々に保証料及び利子を補助する。

現況と課題

- 低利な融資利率と利用件数の向上

今後の事業展開

- 融資事業の継続推進を図る中で、より利用しやすい制度となるよう、貸付利率や貸付限度額等の内容を適宜見直していく。

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H21～23)
融資枠(予算)に対する 融資実行率(%)	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	85.6	100	100	100	100	100
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	768,721		861,472	986,486	974,215	2,822,173

*のついた用語は用語解説をご参照ください。

03 雇用対策の推進

■雇用促進対策事業 【事業No.04080301】	担当部課係名	産業部	労政課	ダイヤル	237-5736
			労政係		

事業概要

- 若年者への就業支援。
- 高年齢者の生きがいや社会への積極的参加を推進していくため、(社)甲府市シルバー人材センターの運営管理を支援する。
- 労働、年金問題等に関する相談の充実。

現況と課題

- 従来は、高年齢者を対象とした雇用対策が主であったが、若年者も含めた雇用対策を推進することとした。

今後の事業展開

- 甲府商店街連盟、甲府商科専門学校と連携した甲府市インターンシップ*制度の継続
- 山梨労働局、甲府公共職業安定所、甲府商工会議所と連携した就職面接会、企業合同説明会事業の推進
- 中学生などを対象としたキャリア教育*支援事業の継続

成果指標	実績値	見込み値	目標値			目標値 (H21～23)
インターンシップ参加学生数	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	6	49	35	35	35	35
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H21～23)
	平成 20 年度		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	
	17,900		17,646	17,646	17,646	52,938